

Journey. One thousand years. The six ancient kilns.



旅する、千年、六古窯

火と人、土と人、水と人が出会った風景展

信楽

2018

12.8 - 12.24

滋賀県 甲賀市 信楽産業展示館
滋賀県立陶芸の森内

丹波

2019

1.12 - 1.28

兵庫県 篠山市 丹波立杭焼伝統産業会館
立杭陶の郷内

sixancientkilns.jp

主催 六古窯日本遺産活用協議会



旅する、千年、六古窯

火と人、土と人、水と人が出会った風景

日本人とやきものの関わりは縄文時代にさかのぼり、生活用具や祭祀用具など、人間の営みに必要不可欠なものとして、文明を築き、分野を超えて、さまざまな文化に関してきました。

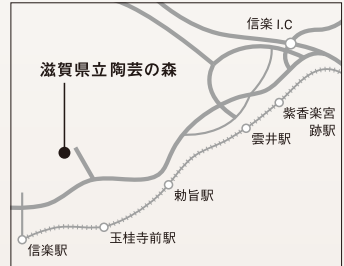
「日本六古窯 (にほんろっこよう)」は、古来の陶磁器窯のうち、中世から現在まで生産が続く代表的な6つの産地(越前・瀬戸・常滑・信楽・丹波・備前)の総称です。1948年頃、古陶磁研究家・こやまふじお 小山富士夫氏によって命名され、2017年春、日本遺産に認定されました。千年にわたり、各産地にて育まれてきた技術・文化を見つめ直し、また俯瞰した視点で、あらためて六古窯の魅力を掘り下げていきます。

この度、信楽・丹波にて企画展を開催します。信楽・丹波の各時代のやきものを主に時系列に配置し、多様なやきものを生み出してきた六古窯の歩みの可視化を試みます。

また、六古窯産地のやきものづくりの道標となりえる姿勢と技術、感性を持つ各産地の作り手のやきものを紹介します。



1.馬の目皿(瀬戸/瀬戸本業窯) 2.建築陶器(常滑/水野製陶園) 3.TONNE ROPE(信楽/NOTA&design)
4.丹波徳利(丹波)



滋賀県立陶芸の森
〒529-1804 滋賀県甲賀市信楽町勅旨 2188-7
TEL 0748-83-0909 Fax 0748-83-1193

立杭陶の郷
〒669-2135 兵庫県篠山市今田町上立杭 3
TEL 079-597-2034 FAX 079-597-3232

イベント

信楽

2018年12月9日(日)

第1部 ガイドツアー 13:00-15:00

- ①本巡回企画展観覧
②陶芸の森特別展「信楽に魅せられた美の巨匠たち」展観覧

場 所: ①滋賀県立陶芸の森 甲賀市信楽産業展示館 ②陶芸館
料 金: ②観覧料は参加者自己負担 [先着30名] (要事前申し込み)

第2部 トーク「信楽と伊賀」 15:30-17:00

場 所: NOTA_shop [〒529-1804 滋賀県甲賀市信楽町勅旨 2317]
料 金: 3,000円 (交流会の飲食費込) [先着30名] (要事前申し込み)
出演者: 加藤駿介 (NOTA&design)、山本忠臣 (ギャラリーやまほん)
進 行: 高橋孝治 (六古窯日本遺産活用協議会クリエイティブ・ディレクター)

※ トーク終了後、17:30より交流会を行います。
食事提供: 陶の辺料理・魚仙 (主人 林田裕貴)

丹波

2019年1月12日(土)

第1部 ガイドツアー 13:00-15:00

- ①本巡回企画展観覧
②兵庫県陶芸美術館「内田鋼一展 -時代をデザインする-」展観覧

場 所: ①立杭陶の郷丹波立杭伝統産業会館 ②兵庫県陶芸美術館
料 金: ①入園料、②観覧料は参加者自己負担 [先着30名] (要事前申し込み)

第2部 トーク「丹波」 15:30-17:00

場 所: archipelago [〒669-2123 兵庫県篠山市古市 193-1]
料 金: 3,000円 (交流会の飲食費込) [先着30名] (要事前申し込み)
出演者: 今西公彦 (陶芸家)、内田鋼一 (陶芸家)
進 行: 高橋孝治 (六古窯日本遺産活用協議会クリエイティブ・ディレクター)

※ トーク終了後、17:30より交流会を行います。
食事提供: HOVEL kusayama (オーナー 伊藤宏晃)

申し込み・問い合わせ [参加イベント、人数、氏名、連絡先をメールにてお知らせください。]

メール: info@sixancientkilns.com 電話: 0748-69-2187 六古窯日本遺産活用協議会 担当: 甲賀市産業経済部 商工労政課

平成30年度文化芸術振興費補助金(日本遺産魅力発信推進事業)活用事業